

科目名 生活と環境

授業科目の区分 基礎分野

履修対象 1年次 後期

単位 1単位 15時間

担当講師 非常勤講師 2名

授業概要 看護の対象である人間の環境を地球環境から広く捉え、実際の自然や生物、また地域の催事などに触れながら、人間生活と結びつけて考察する。

1

授業計画

回	項目	内容	方法
1 5 4	自然環境と人間	・大気(大気汚染) ・水質(水の循環、水質汚染) ・地球生態系の中のヒト ・地球環境問題 ・地球温暖化(原因・結果・対策) ・生物の多様化(外来生物、生物の絶滅) ・いろいろな環境問題 (騒音、地盤沈下、環境ホルモン) ・自然保護	講義
5	自然観察	・姫路城周辺の植物 ・書写山の植物	講義
6	自然と健康	・森のはたらき (動植物の利用、危険な動植物)	講義
7 8	自然と文化	・暦法と24節気・年中行事の意味 (自然に対する人間の畏敬の念とその行為) ・死亡診断以後の儀式の意味 (仏教における枕経・通夜・葬式・満中陰の意味)	講義 講義

発展科目： 看護の対象である人間と人間をとりまくものの関係や影響を理解する基礎となる

テキスト： 資料

成績評価： 講義への参加態度やレポートなどを用いて評価する

2014.3 改訂

2020.3 改訂

科目名 情報収集と管理

授業科目の区分 基礎分野

履修対象 1年次 前期

単位 1単位 30時間

担当講師 専任教師 1名 非常勤講師 2名

授業概要 情報化社会に適応できる能力を身につける。
 情報収集の方法として、文献検索の方法や、N I E (Newspaper in Education : 教育に新聞を)、著作権などの情報管理について理解する。
 又、医療の現場においても、電子カルテなどコンピュータを扱う知識がますます重要になってきている。基礎的な知識を学び、実際にコンピュータを操作して、基本的な技能を身につける。

授業計画

回	項目	内容	方法
1 2	N I Eについて	N I Eの意義 N I Eの実践 新聞を知る・新聞で学ぶ・新聞を作る	講義・演習 演習
3 4 14	コンピューターとは Windowsの基本的操作 情報管理	コンピュータの構造、 デジタルデータについて Windowsの基本的な操作 Wordの基礎 Excelの基本操作・演習 プレゼンテーションの基本 Internetについて コンピュータのセキュリティについて 個人情報保護について	講義 演習 講義
15	文献検索	文献検索の目的を理解する。 文献検索の方法を学び、実際に演習を行なう。	講義 演習

発展科目： 全科目

テキスト： プリント

看護研究のための文献検索ガイド第4版 日本看護協会出版会

成績評価： レポート

コンピュータの演習における課題、小テスト（個人情報保護）

グループワーク・演習・参加度

科目名 思考のレッスン

授業科目の区分 基礎分野

履修対象 1年次前期

単位 1単位 30時間

担当講師 非常勤講師

授業概要

本科目では、以下の能力について涵養する。

①質問する力

②批判的思考能力＝大切なものを選び出す力(吟味する、はっきりさせる、系統立てる、論理立てる、分析する、一般化する、仮説を立てる、与えられている選択肢を検証する、予想するなど)

③創造的思考能力(アイデアを作り出す、他の方法を見つけ出す、柔軟性、多様なアプローチができる、前提を疑ってみるなど)

④論理的思考能力

⑤自己調整学修力(自己教育力)

⑥メタ認知

授業計画

回	項目	内容	方法
1	ガイダンス	・本科目の進め方 ・哲学的ディベートに向けて ・思考のレッスン(問に向き合う) ・「滅びゆく地球」に関して	
2・3	テキスト①「思考の整理学」に関して	テキストをもとにそれぞれのテーマについて討論	グループdiscussionと問答
4・5	テキスト②「Why型思考」に関して		
6・7			
8・9	省察力の育成①	・看護におけるリフレクション(テキスト③の第1・3章をもとに)	グループdiscussionと問答
10・11	省察力の育成②	・リフレクションに必要なスキルの修得(テキスト③の第1・3章以外をもとに)	
12・13	哲学的ディベート	・代理出産について(肯定派3グループ対反対派3グループ) ・デザイナーズベビーについて(肯定派3グループ対反対派3グループ)	肯定派vs否定派に分かれてディベート
14・15	まとめ	・「考える」とは？「わかる」とは？「学ぶ」とは？「WHY型思考」とは？	

発展科目： 全科目、とりわけ臨地実習・EBNの実践

テキスト： ①外山滋比古:思考の整理学. ちくま書房、1986.
 ②Why型思考(オリジナルテキスト). (別途購入)
 ③メラニー・ジャスパー著、中田康夫/光成研一郎/山崎麻由美 監訳：
 ナースのための反省的実践. ゆみる出版、2014. (別途購入)

成績評価： 学修の凝縮ポートフォリオと自己評価を課題として提出されたレポートと、ディベートの内容をもとに総合的に評価する。

2020.2改訂

科目名 外国語1【日常英会話】
 授業科目の区分 基礎分野
 履修対象 1 年次 前期
 単位 1 単位 30時間
 担当講師 非常勤講師
 授業概要 To build confidence and ability in English

4

授業計画

回	項目	内容
1	Introductions	Names, nicknames, spellings, reminders, introducing others
2	Getting to know you	Majors, hobbies, family names, titles, listening, spelling dictation
3	Phone numbers	Numbers, dictation, pair work, getting someone else's number, mistakes
4	More information	Correcting mistakes, punctuation, email, review, pair work
5	Telling time	Asking / telling time, pair dictation, make conversations
6	Weekdays	Weekdays, 6 questions, group Q & A, getting around, using “usually”
7	Geography	Japan geography, hometowns, schwa, world geography, dialogue
8	Describing Places	Where is ___, match descriptions, writing, cloze, hometown questions
9	Talking about food	ID / write foods, getting meaning, favorites, ingredients, listening
10	More about food	Work in groups, drinks, cloze, interview others about food
11	Frequency	Adverbs of frequency, chose the adverb, “How often___?”, group work
12	Dates	Ordinals, months, Q & A, dates, dictation, fill in 4 Qs, work in groups
13	Music	Genres, dialogues, like / dislike, musical instruments
14	Can / can't	Can/can't, listening, “Can you ___?”, dialogue, fill in 4 Qs, group work
15	Family	Family members, dialogues, comparatives / superlatives, more / most

発展科目 : 外国語2・3・4
 テキスト : Getting Into English はじめよう英会話 NAN'UN-DO
 資料
 成績評価 : クラス内での活動
 ・授業意欲/会話の実践練習(35%) ・グループワーク(35%)
 ・人物紹介のスピーチ(15%) ・講師を相手に会話の実践練習(15%)
 ペーパーテスト(リスニング含む)
 ・リスニング(数) (30%) ・文法/筆記(短文) (40%) ・読解(10%) ・単語(20%)

2020.3改訂

科目名 外国語 2 【日常英会話】
 授業科目の区分 基礎分野
 履修対象 1年次 後期
 単位 1単位 30時間
 担当講師 非常勤講師
 授業概要 To build confidence and ability in English

授業計画

回	項目	内容
1	Family 1	Family members, adjectives, comparatives / superlatives, more / most
2	Family 2	Sentence making with compar. / superl. Getting to know families.
3	Catching Up	Regular / irregular past tense. Review adv. of frequency. Reactions.
4	Your Weekend	Keeping a journal. Responding to, "How was your weekend?"
5	Movies	Genres, describing movies. Being critical.
6	Qualifiers	Better descriptions using adjective qualifiers. Dating in English.
7	英語 vs. English	Romaji. Not-so-foreign words. Japanese English. Talk about movies.
8	Weather	Talking about weather. Making a forecast. The 6 seasons. Health.
9	Staying Healthy	Lifestyle questions. Taking a poll. Review the weather.
10	The modern world	Electronics. Money talk. Using big numbers (>1,000).
11	More Money	Practice asking and answering about money. L337speak.
12	More Technology	Conversation practice. Resources for studying English.
13	Experiences	Past Participles. Asking, "Have you ever...?" Other languages.
14	Traveling	What have you done? What can you do? What would you like to do?
15	Review	Comprehensive course review.

発展科目 : 外国語3・4
 テキスト : Getting Into English はじめよう英会話 NAN'UN-DO
 資料
 成績評価 : クラス内での活動
 ・授業意欲/会話の実践練習(35%) ・グループワーク(35%)
 ・夏休みについてのスピーチ(15%) ・講師を相手に会話の実践練習(15%)
 ペーパーテスト(リスニング含む)
 ・リスニング(会話) (30%) ・文法/筆記(エッセイ) (40%) ・読解(10%) ・単語(20%)

科目名 外国語 3 【医療英会話】

6

授業科目の区分 基礎分野

履修対象 2 年次 後期

単位 1 単位 30 時間

担当講師 非常勤講師

授業概要 看護場面の英会話を学び、医療英語の基礎的能力を身につける。

回	項目	内容	方法
1	Introduction 問診を始める	・ 自己紹介 ・ 問診	原則、テキストに沿って講義を進めるが、適宜ペアワークやロールプレイを実施し、会話の訓練を行う。また、毎回、前回の復習小テストを実施し、語彙などの定着をはかる。
2	The outpatient Ward 主訴、症状	・ 症状の英語	
3	The outpatient Ward 受診手続き	・ 検査室名	
4	The Inpatient Ward 入院準備、病棟	・ 病棟名 ・ 入院に必要なもの	
5	The Inpatient Ward 検査	・ 検査に必要な表現 ・ 英語の数字	
6	The Elderly 診療科 ①	・ 診療科名 ・ ロールプレイ	
7	The Elderly 診療科 ②	・ 診療科名復習	
8	People with Disabilities 日常の健康管理	・ 日常の健康管理 ・ ロールプレイ	
9	People with Disabilities 日常生活動作	・ 日常生活動作 ・ 生活補助手段	
10	People with Disabilities 病歴 ①	・ 病気を英語で ・ ロールプレイ	
11	People with Disabilities 病歴 ②	・ 病名の復習 ・ 病名追加	
12	A Nurse's Job 治療、処置 ①	・ 治療、処置に関する英語	
13	A Nurse's Job 治療、処置 ②	・ 治療、処置に関する英語	
14	A Nurse's Job 薬の服用	・ 薬の名前を英語で	
15	総復習		

発展科目：外国語 4 ・ 災害看護論 ・ 災害医療論

テキスト：英語でつなぐ世界といのち 医学英語シリーズ③

看護師たまごの英語40日間トレーニングキットワークブック【基礎編】アルク

成績評価：ペーパーテスト、オーラルテスト、他

2020.2改訂

科目名 外国語 4 【医療英会話】

授業科目の区分 基礎分野

履修対象 3 年次 前期

単位 1 単位 30 時間

担当教師 非常勤講師 2名

授業概要 看護場面の英会話を中心に医療英語を学び、国際活動ができる基礎的能力を身につける。
国際救護について体験者の講演から学ぶ。

7-1

回	項目	内容	方法
1	国際看護学とは	1) 国際看護学の定義 2) 国際看護学に関する基礎知識	テキストに沿って講義、随時具体例等を用いてイメージしやすいようにする。
2	グローバルヘルス	1) 保健医療分野の開発理念の変遷 2) 世界の健康問題の現状	
3	国際協力のしくみ	1) 国際救援・保健医療協力分野で活躍する国際機関 2) 国際救援の調整 3) 開発協力	
4	文化を考慮した看護	1) 看護理論 2) 在日外国人への看護の実践	
5	国際看護活動について	1) 国際看護活動の展開過程 2) 開発協力と看護 3) 国際救援と看護	
6	国際救援・開発協力活動事例紹介	体験者による外国語を交えた講演	映像等を使ってイメージしやすいようにする。
7	国際救援・開発協力活動事例紹介	体験者による外国語を交えた講演	
8	Meeting Patients 患者登録と生活習慣アンケートする Taking a Medical History 病歴および健康状態を把握する	初診時の登録方法や患者の生活習慣について質問の仕方を学ぶ。生年月日や職業、緊急連絡先等や食生活、睡眠、喫煙習慣等について質問し、受診前の患者の基本情報や健康状態を生確認把握する。 患者本人や家族の病歴についての応答を学ぶ。患者の健康状態への理解を深めるために、アレルギーの有無や既往歴等に関する情報を正確に聞きとる。	テキストに沿って講義 ペアワークやロールプレイを入れる音声教材を使用し、正しい発音を聞く
9	Assessing Patients' Symptoms 病状や症状をアセスメントする Taking Vital Signs バイタルサインを確認する	患者が訴える主訴やその症状、その経過についてのアセスメントについて学ぶ。感染症の症状や診療科目ごとによく聞かれる主訴も把握しておく。 バイタルサインを計測することで患者の正確な健康状態を把握する。	
10	Taking a Specimen 検体を採取する Conducting Medical Examinations 検査の注意や指示をする	患者の検体を採取するためのやり取りを学ぶ。 患者が検査を受ける場合には、看護師にはその手順などを詳述することが求められる。さらに実際に検査を行う際には、必要な指示を患者に与え、適切な声掛けをして、患者に不安や負担をかけないことが大切である。	

回	項目	内容	方法
11	Assessing Pain 疾病・負傷による痛みをアセスメントする Advising about Medication 処方された投薬についてアドバイスする	患者の痛みへの対応の仕方を学ぶ。痛みの部位、期間、程度、変化などを患者からしっかり聞きとることが、より適切で効果的な治療へとつながる。 薬の服用方法や副作用の説明、薬の種類について学ぶ。薬の5原則を意識しながら、与薬の際にコミュニケーションを練習する。	テキストに沿って講義 ペアワークやロールプレイを入れる音声教材を使用し、正しい発音を聞く
12	Improving Patients' Mobility 体の機能回復を介助・援助する Maintaining a Good Diet 栄養と食餌についてアドバイスする	自分で体を動かすことが困難な患者が動けるようになるための運動や訓練を援助する際の表現を学ぶ。患者の意欲を高め、積極的にトレーニングに取り組めるよう援助する。 検査結果やケアプランに基づいて患者に健康指導するときの表現を学習する。一日に必要なカロリーや摂取制限など、食餌・栄養に関する患者指導の表現を習得する。	
13	Caring for Inpatients 入院患者のケアをする Coping with Emergenies 緊急事態に対処する	入院中の患者へのケアに関する表現を学ぶ。手術前の注意、病院の規則や洗髪、足浴のときの表現を覚え、患者に必要な情報やケアを提供できるようにする。 救急患者への対応を学ぶ。救急救命室に搬送された患者やその家族に対して、あるいは外出先で遭遇した傷病者に対してどのように対応するのか確認し、救命救急のためのアルゴリズムを習得する。	
14	実習で学んだことについて 英語でスピーチ	看護学実習で感じたこと、学んだことについて英語でスピーチする	
15	実習で学んだことについて 英語でスピーチ	看護学実習で感じたこと、学んだことについて英語でスピーチする	

発展科目：外国語・災害看護論・災害医療論

テキスト：系統看護学講座 統合分野 看護の統合と実践[3] 災害看護学・国際看護学 医学書院
Caring for people

成績評価：スピーチの評価、ペーパーテスト他

2019.3 改訂

科目名 人権と赤十字
 授業科目の区分 基礎分野
 履修対象 2年次 前期
 単位 1単位 30時間
 担当講師 非常勤講師
 授業概要

8

赤十字を担う看護師として、一人一人が「人道」に基づく判断を自律的になし「人権」を尊重しつつ献身的行動ができるようになること。それが本授業の目標である。したがってまずは、そもそも「倫理（善悪の判断）とは何か」について考察する。次に、教科書から「赤十字の基本原則」について学び、その原則にあつて医療現場で「人権」を尊重することとはどういうことかについて学び、赤十字がそれに基づく意義と重要性そしてその卓越性を理解したい。最後に、今日医療現場で起こっている「倫理的諸問題」を確認する。以上の授業内容を現実問題として把握しやすいように数回VTRを使用する。また「感想文」を書いてもらい、各自自らに突き付けられた問題として積極的に考えてもらう。

授業計画

回	項目	内容	方法
1	倫理	授業についての説明 ・イドラ論【思い込みの自覚】	授業は基本的にノートを取る講義形式。 授業最後に感想文を書いてもらう。 また授業への理解を深めるためにVTRを見てもらう。
2	《VTR①》	・「選択しているのはあなた自身？」 (NHK 公開講義アイエンガー教授)	
3		・倫理とは ・慣習倫理と自律倫理	
4		・日本人の倫理上の問題点 ・倫理とethics	
5	人権	・生命倫理とは ・人権とは	
6	《VTR②》	・「相模原障害者施設殺傷事件について」 (NHK こころの時代 辺見庸)	
7, 8	赤十字の基本原則	・赤十字の歴史と原則 (『赤十字と国際人道法』より)	
9	《VTR③》	・「中村哲とアフガニスタン」 (NHK特集～武器ではなく命の水を～)	
10, 11		・人道 (『赤十字の基本原則』より)	
12, 13		・公平 (『赤十字の基本原則』より)	
14, 15	医療倫理	・インフォームド・コンセント、安楽死 他 (『看護のための生命倫理』より)	

*上記の講義内容は、入れ替わるなど少し変更される可能性がある。

発展科目：

テキスト：『赤十字と国際人道法 普及のためのハンドブック』 日本赤十字社

『赤十字の基本原則』 赤十字看護研究会

『看護のための生命倫理』 小林亜津子著 ナカニシヤ出版

参考書：『赤十字のしくみと活動 平成30年度版』 (1年次購入)

『ソルフェリーノの思い出』 (1年次購入)

その他の参考書は授業内で適宜紹介

講義形式：講義内容をノートに取る。VTRを見て設問に答える・感想を書く。

成績評価：授業への取り組み・姿勢、授業内課題、期末レポート

2020.12 改訂

科目名 人間関係論

9

授業科目の区分 基礎分野

履修対象 2年次 前期

単位 1単位 30時間

担当講師 非常勤講師

授業概要 人は普通ヒトではなく、「人間」と標記する。「人間」という文字通り人は他者との関わり合いの中で生きる極めて高度に社会化された生き物である。個体として完全であっても他者との関係性が不健全な場合、健康的な生活、その人らしい生き方を営むことはできない。本講義では主に臨床心理学、社会心理学の観点からコミュニケーションや対人関係について理解を深めることを目的とする。

授業計画

回	項目	内容	方法
1	イントロダクション 社会的動機付け	講義概要、狙いについて説明する 主な学習基礎について概説する	講義、演習 グループワーク (討議と発表) ビデオ
2	グループワーク1討議	「理想の看護」について討議、分類する	
3	グループワーク1発表	前回の討議・分類結果の発表と評価	
4	カウンセリング1	カウンセリングの原理	
5	カウンセリング2	カウンセリングマインド 各種心理療法	
6	カウンセリング3	森林療法と注意回復理論	
7	自己と社会1	社会的態度とその変容	
8	自己と社会2	個人と社会の関係	
9	自己と社会3	対人魅力	
10	攻撃と援助	攻撃行動、援助行動の分類、要因	
11	リーダーシップ	主なリーダーシップ論について理解する	
12	ターミナル	ターミナルのビデオの鑑賞と感想	
13	グループワーク2討議	前回見たビデオをデスエデュケーションに活かす	
14	グループワーク2発表	前回の討議・分類結果の発表と評価	
15	全体のまとめと補足		

発展科目：人間と人間の関係について学び、患者、家族、他の医療者理解の土台としたい。

テキスト：使用しない。ほぼ毎回プリントを配布する。

参考書：明田芳久・岡本浩一・奥田秀宇・外山みどり・山口勸 1998 ベーシック現代心理学7
社会心理学 有斐閣

山口創 2001 よくわかる臨床心理学 川島書店

成績評価：グループワーク発表の評価、期末テスト

2017.3改訂

科目名 臨床心理学
 授業科目の区分 基礎分野
 履修対象 2年次 前期
 単位 1単位 30時間
 担当講師 非常勤講師
 授業概要

10

看護を行ううえで患者を理解することは不可欠である。心の健康なくして肉体の健康は成立しないため、そのような患者の心理を考える上で、基礎となる心理学について学び、人間心理を内側から見つめ、より患者の理解を深める。

授業計画

回	項目	内容	方法
1 5 7	人間の心理を理解するための基礎 感覚・知覚の心理 記憶の心理 感情・記憶の心理 性格・知能の心理 発達心理 社会・集団の心理	感覚・知覚 記憶のしくみ 日常記憶・高齢者の記憶 感情・情緒・動悸・欲求 性格に関する概念・パーソナリティの障害と成熟・知的機能と創造性 各発達段階と心理発達問題 対人認知・社会的態度・集団心理	講義・演習
8 5 15	医療場面での人間理解 健康の心理と人間理解 心理アセスメントと面接 カウンセリングと心理療法 行動する人間の理解	患者・家族の理解 「病と共に生きる」 「病気を引き受ける」 看護職者の理解 感情労働 ケアリング 心理アセスメント 面接の技法 受容・共感・聴く・見る・触れる 援助のプロセス 精神分析的な心理療法・行動療法・ 交流分析・グループアプローチ・ 家族療法他 行動とは何か 人間の行動の原因とは 行動科学の医療現場での実践	講義・演習 闘病記抄読

発展科目： 看護の対象である患者の心理を考え、看護を考える土台となる。

テキスト： 新体系看護学全書 基礎科目 心理学 メディカルフレンド社

成績評価： 試験・参加度

2013.3改訂

科目名 人間と社会
 授業科目の区分 基礎分野
 履修対象 2年次 前期
 単位 1単位 30時間
 担当講師 非常勤講師
 授業概要

11

「社会」は行為、行動、社会的相互作用といったものから、家族、地域、組織、社会構造やその変動に及ぶものまでさまざまであり、人間を取り巻く「社会」とは何かを理解する。このことから、看護的な関わりにおいて、患者の家族関係や家庭的状況、社会的立場などを理解し、配慮することが患者理解の深まりに繋がることを学ぶ。

授業計画

回	項目	内容	方法
1 ～ 2	社会と社会学	社会、社会集団、社会規範、流行・同調、社会化 伝統社会と近代社会の違い、現代社会の特徴と 社会変動の方向・考察	講義 学生自らの日々の生活や 身近な地域社会から考える
3 ～ 4	社会を構成する単位	地域社会、仲間友人集団、社会階層	
5 ～ 6	職業の世界	職業、資格、学歴、就職、職場、転勤、社宅、 家業の世界	
7 ～ 15	家族	家族の社会学的な意義と機能 近代家族の誕生と変容 結婚・離婚・夫婦のあり方 高齢化社会の現在、老親のケア等、高齢者と家族 親子関係 虐待、荒れ、いじめ、発達障害のある子どもの育ちについて 支えを失った家族に対する社会的支援について 家族の今後のあり方	家族について書かれた 評論について読む

発展科目： 看護の対象である、人間を取り巻く社会について、またその影響を学び、看護を考える土台としたい。
 テキスト： 資料
 成績評価： レポート課題・参加度

2012.3改訂

科目名 音楽

授業科目の区分 基礎分野

履修対象 1年次後期

単位 1単位 15時間

担当講師 非常勤講師

授業概要 「歌唱表現の意義と方法」を学ぶ事を通し、多様な表現方法について各自の可能性を追求する。
さまざまな曲に触れる（演奏する／鑑賞する）ことにより広く芸術全般に対する美的直観力を養い教養を高める。

12

授業計画

回	項目	内容	方法
1	授業の概要、目的	オリエンテーション、授業の進め方	演習
2～ 14	発声や歌唱の基本、表現力などを学ぶ 歌唱練習	発声法について （姿勢・呼吸法・発音法） 歌唱法について （メロディーの歌い方、表現方法） 季節の歌、癒しの歌、行事の歌など グループで課題の発表	
15	実技発表	個人で課題の発表	

発展科目：身体を使って表現することが、看護の基盤となる

テキスト：特に定めない。適宜プリント配布

成績評価：発表・授業に臨む姿勢等により総合的評価

2019.3改訂

科目名	体 育
授業科目の区分	基礎分野
履修対象	1年次前期
単位	1単位 30時間
担当講師	非常勤講師
授業概要	スポーツ・エクササイズを通して身体活動に関する知識を獲得する。 心身における健康の維持増進の重要性を理解する。

授業計画

回	月/日	項 目	内 容	場 所
1	4月16日	オリエンテーション ストレッチング	授業の流れを説明 身体をほぐす	学校
2	4月23日	ウォーキング	有酸素運動	手柄周辺
3	5月14日	体力測定	体力と運動能力について	スポーツ会館 剣道場
4	5月21日	ボールエクササイズ①	ソフトバレー	スポーツ会館 競技場
5	6月4日	ボールエクササイズ②	ソフトバレー	スポーツ会館 競技場
6	6月11日	ボールエクササイズ③	バレー	スポーツ会館 競技場
7	6月18日	ボールエクササイズ④	バレー	スポーツ会館 競技場
8	7月2日	転倒予防体操	講義	学校
9	7月9日	転倒予防体操	椅子を使った運動（実技）	学校（実習室）
10	7月16日	転倒予防体操	発表（実技）	学校（実習室）
11	8月27日	レクリエーション		スポーツ会館 剣道場
12	9月3日	グループエクササイズ	多人数での有酸素運動	スポーツ会館 剣道場
13	9月10日	ダンス発表	グループごとに創作ダンス発表	スポーツ会館 剣道場

なし

テキスト等 成績評価	授業への取り組み、作品発表を総合的に評価 学校外の施設で行います。
コメント	動きやすい服装とシューズ、タオル、水分補給のための飲料を準備してください。